会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和元年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第１回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 令和元年７月２５日（木）　１５：００〜１７：００ |
| 場所 | 東京ガーデンパレス「牡丹」東京都文京区湯島１−７−５ |
| 出席者 | 委員：山根大助（学校法人京都中央学院）、岡村慎一（学校法人YIC学院）、岩切直子（学校法人麻生塾）、冨田伸一郎（株式会社ウチダ人材開発センタ）、猪俣昇（株式会社ウイネット）、合田美子（熊本大学）、加藤猛（学校法人穴吹学園）請負業者：飯塚正成（有限会社ザ・ライスマウンド） |
| 議題等 | １）代表挨拶委託事業として３年目を迎え、最終的な成果物を提出する年度となった。これまでの２年間で計画実施した内容をブラッシュアップし、質の高いICT活用研修となるよう、また、ICT活用研修を実施できる教員の養成を行う研修もあわせて完成させるよう、協力をお願いする。と挨拶がおこなわれた。２）委員紹介出席者全員が挨拶を行なった。３）役割分担参加委員の役割について意見交換が行われ、下記の通り職務分掌することを決定した。代表：山根大助副代表：加藤猛開発：合田美子委員：岡村慎一、岩切直子、冨田伸一郎、猪俣昇４）事業計画説明この２年間でおこなわれた事業を振り返り、今年度の最終的なゴール設定の説明を行ない、参加委員からは積極的な意見が出された。主な内容は次の通りI.ICT活用研修課題・受講対象者のレベル設定について・受講者の動員について・動画を授業の中でどのように活用するか（インストラクショナルデザインとの紐付け）について・１回の研修参加で複数の目的達成が困難・受講生が担当する教科・分野に落とし込む方法について解決策・研修のフレームワークの強化・専門分野に特化した地方での研修について・これまでの受講生をファシリテーターとして研修を実施・専門分野でコミュニティを作るしかけを作ること・動画および授業の評価のチェックリスト作成・活用事例の紹介　などII.ICT活用研修を担当する教員育成研修課題・教員の要件として必要なことと研修でできることのギャップ解決策・受講する教員像について（専門を活かす）・教員育成の視点について学ぶ・ICT活用の考え方について学ぶ・チェックリストを活用し、教員によるチェックの差異を理解する・参加者がディスカッションを中心に学ぶ　などまた、上記I、IIの成果物として必要な内容について確認した。５）スケジュール関連する会議や報告の日程をベースに実証研修やWGのスケジュールを次の通りとする。令和元年8月29日 第２回WG令和元年9月19,20日 ICT活用研修実証研修＠京都令和元年9月20日 第３回WG令和元年10月3,4日 ICT活用研修実証研修＠新潟令和元年11月7日 ICT活用教員育成実証研修＠東京令和元年11月7日 第４回WG令和２年1月22日 第５回WG令和２年2月7日 報告会 |

以上